西宮市長 河野 昌弘様

西宮市協働事業提案審査会 会長 直田 春夫

平成23年度 未来づくリパートナー事業~西宮市協働事業提案~ の審査結果について

西宮市協働事業提案審査会において、平成23年度未来づくリパートナー事業の審査を行いましたので、審査結果を下記のとおり報告します。

記

1.審査会日時 平成23年4月19日(火) 13時20分から

2. 出席委員 直田 春夫 黒木 順子 川東 美千代津田 勝啓 太田 聖子

3.審查結果 別紙「平成23年度西宮市協働事業提案審查会 審查結果」

以上

(1/4)

| - W 6- | | | |
|------------------------------|--------|------------------------|---|
| 事業名 | 審査会の結論 | | 採択にあたっての付帯条件 |
| 提案者·提案団体名 | | | または不採択の理由等 |
| 中高層住宅に住む高齢者の 認知症予防啓発活動 | 採択 | 協働事業として実施する ことが望ましい | 対象者を中高層住宅に住む高齢者にした点は、評価できますが、引きこもりがちになる方に来て頂くことは |
| 特定非営利活動法人 認知症予防サポートネット | | | 容易ではありません。実施にあたって参加者確保に向けてさらなる協議を、お願いします。 |
| 和菓子を通じた地域コミュニティ 団体との連携と創造 | 採択 | 協働事業として実施する | 地域ごとに、子どもと共に考え和菓子を作るというアイディアは評価でき、事業の将来的な展開も考えられています。これが小地域におけるブランドとなり、地域 |
| 西宮菓子工業組合 | | ことが望ましい | と産業の活性化につながることを期待します。 実施に向けて詳細の協議をお願いします。 |
| ふれあいネットワーク フェスティバル in 西宮 | 採択 | 協働事業として実施する | 事業の展望があり、過去の実施事業を自己評価し、 改善していくという提案団体の姿勢も評価できます。実 施にあたっては、より多くの方々に参加して頂けるよう |
| 西宮ふれあいネットワーク | | こと が望 ましい | 広報の方法を工夫し、複数地域での実施の可能性に ついても検討をお願いします。また作業所の技術力向 上と製品開発につながるよう工夫をお願いします。 |

(2/4)

| 事業名 | | 審査会の結論 | 採択にあたっての付帯条件 |
|---|---------|------------------------|--|
| 提案者·提案団体名 | 田旦云り記聞 | | または不採択の理由等 |
| ガイドヘルパー育成事業 | | 協働事業として実施する ことが望ましい | ガイドヘルパーを育成することにより、裾野が広がり、障害者にとっても利用し易い環境になると考えられます。研修が終わった方がガイドの活動に入れるよう |
| 特定非営利活動法人 つながり | 採択 | | フォローをお願いします。また制度に対する問題提起もされており、解決に向けての今後の取り組みを期待します。 |
| 自然と人のつながる都市環境 | - 不採択 | 択 協働事業としては見送る | 自然環境の課題を調査、研究し、保全活動をされて いることは大変すばらしいことですが、今回の提案で は具体性が乏しく、事業内容が見えにくかったため、残 |
| 和田勉 | 7173737 | | 念ながら見送りとします。企画を詰めて再度挑戦して下さい。 |
| 夙川にほたるを・・ アサクルお話コンサート ∼聴いて楽しむお話の世界∼ | | 協働事業として実施する | 地域主導で始まった活動という点および異なった活動が連携してプラスに働いていることも評価できます。 行政との協働も加え、より活動の広がりが生まれるも |
| 朗読ピアノのコンビ アサクル | 採択 | ことが望ましい | のと期待できます。 実施にあたっては、環境学習という点ではより内容 を深めることが必要だと考えられますので、他団体と の連携をする等の検討をお願いします。 |

(3/4)

| 事業名 | 審査会の結論 | | 採択にあたっての付帯条件 |
|--------------------------|---------|---------------------------------|---|
| 提案者·提案団体名 | | | または不採択の理由等 |
| 西宮·スポーケン姉妹都市 50周年交流事業 | 探択 探択 | 協働事業として実施する | 50周年記念事業ということもあり、広〈市民に対する 事業としての実施をお願いします。 例えば、スポーケン市長が中高生に向けて講演を |
| 西宮スポーケン姉妹都市協会 | | 励働争業として 実 爬する ことが望ましい | 行い、学生の国際意識を啓発するなど、姉妹都市としての理解を深めるなど多様な取り組みの検討をお願いします。 |

(4/4)

| 争未行 | 審査会の結論 | | 採択にあたっての付帯条件 |
|---|--------|------------------------|--|
| 提案者·提案団体名 | | | または不採択の理由等 |
| (テーマ設定型) 宮っ子の未来に繋げる食育の輪 | | | 事業計画や実施体制はしっかりされており、食育に 関する経験も豊富である点は評価できますが、収穫の みでは農業体験とは言い難く、農作物の成長を子ども |
| 特定非営利活動法人 NSC2000 | | 協働事業としては見送る | 達に経験させることが出来ないことが残念です。 行事食に特化した提案であればよりよいものになっ たと思われます。独自事業としても充分やっていけるも のと期待しています。 |
| (テーマ設定型) 食べるとはどういうことだろう (さつま芋栽培をつうじて) 鳴尾東子ども会協議会 | 採択 | 協働事業として実施する ことが望ましい | 子どもが、さつまいもの畑作りから収穫、調理まで一連の流れを地域の大人のサポートのもと経験でき、食文化をトータルでとらえた事業として評価できます。 実施にあたっては、食文化の創造という面から蔓の調理や、干し芋作りといった調理法の検討、また他の農作物での実施の可能性の検討もお願いします。 事業参加者の地域が限定されていますので、他地域へ事業結果をアピールする等、この事業の効果が波及するように検討をお願いします。また、協働により、これまでの活動から一歩を踏み出すようにしてください。 行政としても、上記の点等について地域と一緒に考えていくこと、また、情報提供、アドバイス、講師派遣と |